

プレスリリース

## アーティスト・イン・レジデンス

新しい問いを立てるアートプロジェクト「ディスロケイト」が始動します

2014年9月5日～11月23日 東京都杉並区善福寺・西荻窪



### アジアのアーティストのレジデンス・プログラムを今秋、善福寺(杉並区)で実施します！

シンガポール、インド、日本出身の4人のクリエイター、弁護士や研究者たちが今秋、杉並区善福寺に滞在し、地域の人たちと関わり合いながら、作品づくりやアクションを起こしていきます。

#### アートプロジェクト「ディスロケイト」のご紹介

ディスロケイト (dislocate) は、2006年から続けているアートプロジェクトです。毎年、主にアジアで活躍する若手アーティストを招へいしています。近年、小学校、お年寄りの施設、商店街等と協力し、西荻窪を中心に、ワークショップやレクチャー、制作活動を行ってきました。これまで、インド、ミャンマー、ラオス、カンボジア、中国、韓国、日本などのメディア・アーティストや映像作家が地域の人たちとワークショップや作品づくりを通じて交流し、お互いに視野を広げるきっかけをつくってきました。

#### 今年のプログラムについて

今年は、「コンカレンシース (Concurrencies 同時並行性)」というテーマを設け、参加アーティストに活動してもらう予定です。この「コンカレンシース (Concurrencies)」という言葉の中には、通貨を意味するカレンシー (currency) という言葉も含まれています。経済や制度の大きな流れは、普段、私たちの日常生活からは、遠いもの感じられます。しかし、経済活動を「価値の交換が行われること」として大きくとらえてみると、「通貨」の意味は貨幣を超えた広がりを持ちます。例えば、他者とコミュニケーションをとるとき、私たちは価値の交換をしているといえます。そこでやりとりしているのは一種の「社会的通貨」といえるのではないのでしょうか？個人の「通貨」の流通を意識し、アートの力で今までの日常生活にはなかった「エクスチェンジ・ポイント (価値観を交換する場)」をつくることを目指します。

本件に関するお問い合わせ：太田エマ (代表) Email: [info@dis-locate.net](mailto:info@dis-locate.net)



## プレスリリース

スケジュール **dislocate14 - Concurrencies**

活動期間／エリア 2014年9月5日～11月23日 東京都杉並区善福寺・西荻窪

ワークショップ 9月～10月 毎週日曜日14:00-17:00 @和田ビル4F 杉並区善福寺4丁目1-1 — [MAP](#)

11月3日・9日 10:00-12:30 いろいろ交流サロン東京都杉並区西荻北3-25-1七宝ビル2階 — [MAP](#)

オープンハウス 9月～10月 毎週金曜日・土曜日 18:00- @和田ビル4F

シンポジウム 11月1日（土）・2日（日）11:00-17:00 @タスカフェ東京都杉並区西荻北3-1-9 山屋ビル3階 — [MAP](#)

展覧会 11月1日（土）～23日（日）@タスカフェ

HP <http://dis-locate.net/0/>

Facebook <https://www.facebook.com/dislocate>

MotionGallery <https://motion-gallery.net/projects/dislocate14>

アートドロップス西荻to善福寺 <http://adrops2014.exblog.jp/> （シンポジウムと展覧会＝参加企画）

### 実施するイベント



#### •ワークショップ

9月～10月 毎週日曜日14:00-17:00 @和田ビル4F（杉並区善福寺4丁目1-1）

「経済」を価値が交換・移動していく状況として、また、「法律」を価値を固定化していくプロセスとしてとらえながら、街をゲーム・ボードに見立てたアート・ゲームを行います。

#### •オープンハウス

9月～10月 毎週金曜日・土曜日 18:00- @和田ビル4F（杉並区善福寺4丁目1-1）

毎週金曜日・土曜日の夜、dislocate のレジデンス・アーティストが滞在する場所を開放し、誰でも参加できる「マーケット」を開きます。工芸から食事まで、ダンスから歴史まで、物質的なものから抽象的なアイデアまで、何でも、何か共有できるものがあればこの場で交換できます！

#### •シンポジウム（アートドロップス参加企画）

11月1日（土）・2日（日）11:00-17:00 @タスカフェ（東京都杉並区西荻北3-1-9 山屋ビル3階）

経済や法律の問題をテーマに活動するアーティストやアクティビスト、研究者などを登壇者として招へいし、アートやクリエイティブなスタンスが、経済や法律、社会の大きな流れを個人の問題としてとらえ直すためにどのように活用できるか議論してもらいます。

#### •展覧会（アートドロップス参加企画）

11月1日（土）～23日（日）@タスカフェ（東京都杉並区西荻北3-1-9 山屋ビル3階）

このプロジェクトのプロセスの記録を11月に善福寺公園で開催される野外展「トロールの森」の共催企画「アートドロップス西荻to善福寺」において西荻窪駅周辺で展示をします。

本件に関するお問い合わせ：太田エマ（代表） Email: [info@dis-locate.net](mailto:info@dis-locate.net)



## プレスリリース

### 参加アーティスト・専門家のプロフィール



#### **Jay Koh** キュレーター、カルチュラル・ワーカー (シンガポール/ドイツ)

東南アジア出身のアーティストでありキュレーター。ヨーロッパおよびアジア全体のアート・レジデンシーを立ち上げ、受け入れを行う。過去数年間は、主にアイルランドに活動拠点を置いている。現在はミャンマーのNGOとコラボレーションして、アート教育およびコミュニティ・アート・プログラムの開設を図っている。

#### **Yu Negoro** 映像作家 (日本)

根来祐(ねごろゆう)岡山県倉敷市生まれ。20歳から10年近く摂食障害を経験。数年自助グループに参加。映画、テレビドキュメンタリーの仕事を経てフリーに。97年に依存症をテーマに短編を3本制作。2001年に制作した摂食障害を扱った長編ドキュメンタリー「そして彼女は片目を塞ぐ」は山形国際ドキュメンタリー映画祭にて上映。祖母、母、自分の三世代の労働とライフスタイルを並べた「herstories」、性暴力について扱った「らせん」などの作品がある。

#### **Lawrence Liang** 弁護士 (インド)

法律研究者、弁護士。社会的不正の是正に取り組んでいる Alternative Law Forum の共同創立者。多くの市民の権利、生活を向上させるために様々研究、コラボレーションや訴訟を行う。知的財産と政治の関係について、数多く発言しており、国際的に認知されている。

#### **Prayas Abhinav** アーティスト (インド)

アーティスト、リサーチャー。Srishti School of Art, Design and Technologyの教師。Center for Experimental Media Artsの研究員。都市空間を活性化すること、再考することに興味があり、文化や社会的な目的として公共空間がどのように使われるか探察している。ソーシャルネットワークやローファイテクノロジーを利用し、コミュニティと資源を結びつける。インドのオープンソース運動に積極的に参加し、2007年にインドのクリエイティブ・コモンズの創立に参加した。同年にバンガロールとデリーを拠点として都市空間に介入し、パブリックスペースや空き地のあり方と使い方を問いかける「Cityspinning」というプロジェクトをスタート。